

基本を押さえよう

2016年度 発達しょうがい支援講座

「発達障がい支援のエチケット」

【講師】 **長瀬慎一**

(NPO法人さるく代表)

11/5(土)

わかりやすい「人的環境」と「コミュニケーション」

我々支援者も環境の一部です。しかしながら支援者が発達しょうがい児・者にどのように関われば上手くいくのか？について学べる場は、ありません。

「どんなタイミングで？」 「どんな手がかりを使って？」 「どの方向から？」 「どの距離間で？」 関われば上手くいくのか？について実技とVTRをもとに説明し、みなさんに関わり方のポイントを体感してお持ち帰りいただきます。

【持参いただきたいもの】

鉛筆1本・色鉛筆1本・国語ノート10マス
消しゴム（白いフツーのもの）2個
カッター・おはし・はさみ
動きやすい服装

11/6(日)

わかりやすい「物理的環境」と「組み立て方」

近年、日本中の専門家は「視覚的にわかりやすいように」と言います。

【質問】

では、なぜ？視覚的にわかりやすいようにするのでしょうか？

【答え】

自閉症は視覚優位だから！

この答えは間違いです。

何でもかんでも絵カードや写真。過剰な視覚刺激への配慮と称して段ボールで囲いまくる。聴覚過敏には安易なイヤーマフ。

日本の自閉症・発達しょうがい教育支援は、おかしな方向に進んでいるように感じます。

本当に必要な、ご本人のQOLを高める物理的環境と組み立て方について前日同様に、実技とVTRをもとに体感いただきます。

日時

2016年 11月 5日 (土)
10:00~16:30

会場

久留米リサーチパーク 研修室E
久留米市百年公園1番1号

参加費

1日 ￥8,000-
2日間 ￥15,000-

2日通しでの受講をお勧めします。1日の参加でも承ります。詳しくはお問い合わせください。

申込期限

2016年10月31日(月)まで

定員：50名程度（先着順）となります。
期限以降の申込についてはお問い合わせください。

申込方法

メールにて

お名前、ご所属、ご連絡先をお知らせください。
※お申込み後10日以内に返信がない場合は再度ご連絡をお願いします

MAIL

saruku369@castle.ocn.ne.jp

2016年 11月 6日 (日)
10:00~16:30



← 左記アドレスからの受信許可設定をお願いいたします

NPO法人さるく

【お問い合わせ】

メールが使えない方のみ下記でも受付いたします。
092-834-7342 (TEL・FAX共通)